

第38回 全日本小学生男女ソフトボール大会富山県予選会 実施要項

- 1 目的 この大会は、少年の健全な体育活動と正しいソフトボールの普及、アマチュアスポーツ精神の高揚を図り、技術の向上と相互の親睦の輪を広げ、心身ともに健全な小学生を育てるものとする。
- 2 主催 (一社) 富山県ソフトボール協会
- 3 主管 富山市ソフトボール協会
- 4 後援 (公財) 富山県スポーツ協会・富山市教育委員会・(公財) 富山市スポーツ協会
- 5 協賛 内外ゴム株式会社
- 6 会期 令和6年5月25日(土)、予備日5月26日(日)
監督会議：8時00分～ 第1試合開始9時00分～
- 7 会場 富山県岩瀬スポーツ公園 ソフトボール広場(D球場) 住所：富山市森5-1-17
- 8 参加資格 令和6年度(財)日本ソフトボール協会に県協会を通して加盟登録した、県内に居住する小学生によって編成されたチーム。
- 9 チーム編成 選手は25名以内とし、背番号は、主将10・監督30・コーチ31・32番とし、選手は1番からとする。
- 10 申込方法 別紙申込用紙に該当事項を明確に記入のうえ、5月10日(金)までにメールで申し込むこと。 yamadajidousha@water.ocn.ne.jp (山田貴司)
- 11 参加料 1チーム ¥5,000円 大会当日の監督会議で徴収。
- 12 審判、ルール 審判員は主催者の推薦によるものとし、ルールは本年度オフィシャルソフトボールルールによる。ただし、3・4回の得点差によるコールドゲームは採用しない。
- 13 試合球 ゴム検定2号球とし、主催者が提供する。(内外ゴム製)
- 14 試合方法 (1) トーナメント方式とし、サスペンデッドゲームを採用する。7回または、80分をこえて新しい回に入らない。7回終了時同点で、80分が経過していない場合はタイブレーカー(2回まで)を適用する。それでも同点の場合は抽選とする。
(2) 3回以降10点差、5回以降7点差のコールドゲームを採用する。
(3) 決勝戦のみ、制限時間内において勝敗が決しなかった場合は、タイブレーカーを2回まで実施し、それでも同点の場合は抽選とする。
- 15 表彰 (1) 優勝チームには、表彰状、優勝旗を授与する。
(2) 準優勝チームには、表彰状、準優勝楯を授与する。
- 16 開閉会式 開閉会式は実施しない。
- 17 抽選 大会当日の監督者会議で実施する。
- 18 傷害 選手の傷害については、応急処置の他、主催者は一切責任を負わない。
(スポーツ傷害保険に加入していること)
- 19 備考 (1) 出場チームは、必ず監督によって引率され、選手の全ての行動に対し全責任を負うものとする。
(2) 金属スパイクは禁止する。
(3) ベンチに入る人数は本大会登録人数とする。
(4) 没収試合の場合は当該年度の次大会及び次年度の同大会の出場を認めない。

- (5) 当日の追加登録は認めない。
- (6) 打順表には全員を記載のこと。
- (7) 昨年度優勝・準優勝チームは優勝旗・準優勝楯の返還を行う。
(前回優勝：魚津アップルジュニアソフトボール)
(前回準優勝：鶴坂スポーツ少年団)
- (8) その他詳細については参加チームに直接連絡する。
- (9) 該当チームは、以下の大会の出場権を得ることができる。
男子＝1位チーム：全日本大会、2位チーム：中日本大会。
女子＝1位チーム：全日本大会、2位チーム：中日本大会、
3位チーム：北信越大会。
※北信越大会。
原則1位チームと3位チームが出場する。
1位チームが推薦出場の場合は、2位チームが出場する。
※上記以外の出場権の詳細は、県協会が協議の上決定する。
- (10) 大会終了後、同会場で県スポ少大会の抽選を行うので、各チームから一人参集すること。尚、決勝に残ったチームはシードとする。
また、抽選会終了後に小学生委員会を実施する。

令和6年度上位大会出場権

1位チーム 全日本 北信越

2位チーム 中日本 (全日本第2代表)

3位チーム 北信越

全日本小学生 7/27(土)～7/30(火) 秋田県由利本荘市

中日本総合女子 8/10(土)～8/11(日) 長野県伊那市

北信越小学生 9/28(土)～9/29(日) 石川県輪島市